

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 27 年 3 月 12 日 (2015.3.12)

【公表番号】特表 2014-504839 (P2014-504839A)
 【公表日】平成 26 年 2 月 24 日 (2014.2.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-010
 【出願番号】特願 2013-552559 (P2013-552559)
 【国際特許分類】

H 0 4 L 12/70 (2013.01)

H 0 4 L 12/917 (2013.01)

H 0 4 L 12/66 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 L 12/70 D

H 0 4 L 12/917

H 0 4 L 12/66 A

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 1 月 19 日 (2015.1.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ネットワーク化された様々なリソースからセッションボーダーゲートウェイの信号伝達部のためにリソースブロックを取得する段階と、ここで、前記リソースブロックはプールに統合されており、統一ビューが前記セッションボーダーゲートウェイの信号伝達部と通信するアプリケーションおよびサービスに提示され、

前記セッションボーダーゲートウェイの信号伝達部により、仮想プライベートネットワークリンクを介した指令を用いて前記セッションボーダーゲートウェイの媒体部からのリソース割り当てを制御する段階と、

前記ネットワーク化された様々なリソースから前記セッションボーダーゲートウェイの媒体部のためにリソースブロックを取得する段階と、ここで、前記リソースブロックはプールに統合されており、統一ビューが前記セッションボーダーゲートウェイの信号伝達部に提示され、

所定期間前記アプリケーションおよびサービス用の前記リソースブロックを使用する段階と、

を有する方法。

【請求項 2】

前記期間は、数秒から数十または数百時間である請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記セッションボーダーゲートウェイは、分散され統合されていない請求項 1 または請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記仮想プライベートネットワークリンクは、標準化されたプロファイルを用いてオープンプロトコルを作動する、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項 に記載の方法。

【請求項 5】

前記リソースブロックは、オープンアプリケーションおよびリソースプログラミングイ

ンタフェースを介して、公共、プライベートまたは地域ネットワークから取得される、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 6】

ネットワーク化された様々なリソースからのリソースブロックを含むセッションボーダーゲートウェイの信号伝達部と、ここで、前記リソースブロックはプールに統合されており、統一ビューが前記セッションボーダーゲートウェイの信号伝達部と通信するアプリケーションおよびサービスに提示され、

前記ネットワーク化された様々なリソースからのリソースブロックを含む前記セッションボーダーゲートウェイの媒体部と、を有し、ここで、前記リソースブロックはプールに統合されており、統一ビューが前記セッションボーダーゲートウェイの信号伝達部に提示され、

前記セッションボーダーゲートウェイの信号伝達部は、仮想プライベートネットワークリンクを介した指令を用いて前記セッションボーダーゲートウェイの媒体部からのリソース割り当てを制御するようにさらに構成され、

前記アプリケーションおよびサービス用の前記リソースブロックは、所定期間使用されるように構成される装置。

【請求項 7】

前記期間は、数秒から数十または数百時間である請求項 6 に記載の装置。

【請求項 8】

前記セッションボーダーゲートウェイは、分散され統合されていない請求項 6 または請求項 7 に記載の装置。

【請求項 9】

前記仮想プライベートネットワークリンクは、標準化されたプロファイルを用いてオープンプロトコルを作動する、請求項 6 ~ 8 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 10】

前記リソースブロックは、オープンアプリケーションおよびリソースプログラミングインタフェースを介して、公共、プライベートまたは地域ネットワークから取得される、請求項 6 ~ 9 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 11】

ネットワーク化された様々なリソースからセッションボーダーゲートウェイの信号伝達部のためにリソースブロックを取得する手段と、ここで、前記リソースブロックはプールに統合されており、統一ビューが前記セッションボーダーゲートウェイの信号伝達部と通信するアプリケーションおよびサービスに提示され、

前記セッションボーダーゲートウェイの媒体部からのリソース割り当てを制御する手段と、

前記ネットワーク化された様々なリソースから前記セッションボーダーゲートウェイの媒体部のためにリソースブロックを取得する手段と、ここで、前記リソースブロックはプールに統合されており、統一ビューが前記セッションボーダーゲートウェイの信号伝達部に提示され、

所定期間前記アプリケーションおよびサービス用の前記リソースブロックを使用する手段と、

を有するシステム。

【請求項 12】

前記期間は、数秒から数十または数百時間である請求項 11 に記載のシステム。

【請求項 13】

前記セッションボーダーゲートウェイは、分散され統合されていない請求項 11 または請求項 12 に記載のシステム。

【請求項 14】

前記仮想プライベートネットワークリンクは、標準化されたプロファイルを用いてオープンプロトコルを作動する、請求項 11 ~ 13 のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項 15】

前記リソースブロックは、オープンアプリケーションおよびリソースプログラミングインタフェースを介して、公共、プライベートまたは地域ネットワークから取得される、請求項 11 ~ 14 のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項 16】

ネットワーク化された様々なリソースからセッションボーダーゲートウェイの信号伝達部のためにリソースブロックを取得する指示と、ここで、前記リソースブロックはプールに統合されており、統一ビューが前記セッションボーダーゲートウェイの信号伝達部と通信するアプリケーションおよびサービスに提示され、

前記セッションボーダーゲートウェイの信号伝達部により、仮想プライベートネットワークリンクを介した指令を用いて、前記セッションボーダーゲートウェイの媒体部からのリソース割り当てを制御する指示と、

前記ネットワーク化された様々なリソースから前記セッションボーダーゲートウェイの媒体部のためにリソースブロックを取得する指示と、ここで、前記リソースブロックはプールに統合されており、統一ビューが前記セッションボーダーゲートウェイの信号伝達部に提示され、

所定期間前記アプリケーションおよびサービス用の前記リソースブロックを使用する指示と、

を有する指示が格納されたコンピュータ読み取り可能な媒体を含む製品。

【請求項 17】

前記期間は、数秒から数十または数百時間である請求項 16 に記載の製品。

【請求項 18】

前記セッションボーダーゲートウェイは、分散され統合されていない請求項 16 または請求項 17 に記載の製品。

【請求項 19】

前記仮想プライベートネットワークリンクは、標準化されたプロファイルを用いてオープンプロトコルを作動する、請求項 16 ~ 18 のいずれか一項に記載の製品。

【請求項 20】

前記リソースブロックは、オープンアプリケーションおよびリソースプログラミングインタフェースを介して、公共、プライベートまたは地域ネットワークから取得される、請求項 16 ~ 19 のいずれか一項に記載の製品。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

一側面では、様々なネットワーク化されたリソースからセッションボーダーゲートウェイの信号伝達部のためにリソースブロックを取得し；ここで、リソースブロックはプールに統合され、統一ビューがセッションボーダーゲートウェイの信号伝達部と通信するアプリケーションおよびサービスに提示され；仮想プライベートネットワークリンクを介した指令によりセッションボーダーゲートウェイの媒体部からのリソース割り当てを制御し；様々なネットワーク化されたリソースからのセッションボーダーゲートウェイの媒体部のためにリソースブロックを取得し、ここで、リソースブロックは、プールに統合され、統一ビューがセッションボーダーゲートウェイの信号伝達部に提示され；および、所定期間にわたってアプリケーションおよびサービスのためにリソースブロックを使用する、ことを含む方法が提供される。所定期間は、数秒から数十または数百時間にわたりうる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 1 】

その他の側面では、様々なネットワークリソースからのリソースブロックを含むセッションボーダーゲートウェイの信号伝達部と、ここで、リソースブロックはプールに統合されており、統一ビューがセッションボーダーゲートウェイの信号伝達部と通信するアプリケーションおよびサービスに提示され；セッションボーダーゲートウェイの媒体部は、様々なネットワーク化されたリソースからのリソースブロックを含み、リソースブロックはプールに統合され、統一ビューはセッションボーダーゲートウェイの信号伝達部に提示され；セッションボーダーゲートウェイの信号伝達部は、仮想プライベートネットワークリンクを介した指令を用いて前記セッションボーダーゲートウェイの媒体部からのリソース割り当てを制御するように構成され；ここで、アプリケーションおよびサービス用のリソースブロックは、所定期間使用されるように構成される。当該期間は、たとえば、数秒から数十または数百時間にわたりうる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 4 】

その他の側面では、ネットワーク化された様々なリソースからセッションボーダーゲートウェイの信号伝達部のためにリソースブロックを取得する手段と、ここで、前記リソースブロックはプールに統合されており、統一ビューが前記セッションボーダーゲートウェイの信号伝達部と通信するアプリケーションおよびサービスに提示され、前記セッションボーダーゲートウェイの媒体部からの前記リソースの割り当てを制御する手段と、前記ネットワーク化された様々なリソースからセッションボーダーゲートウェイの媒体部のためにリソースブロックを取得する手段と、ここで、前記リソースブロックはプールに統合されており、統一ビューが前記セッションボーダーゲートウェイの信号伝達部に提示され、所定期間前記アプリケーションおよびサービス用のリソースブロックを使用する手段と、を有するシステムが提供される。前記期間は、数秒から数十または数百時間にわたりうる。

。